

建設STATION

バリアフリーを取り入れた市営住宅



工事内容

| | | | |
|-------|-----------------------|---------------------|--------------------|
| 工事名 | 平成19年度市営住宅大久保団地(A棟建築) | | |
| 発注者 | 磐田市 | | |
| 工期 | 平成19年9月11日～平成20年6月10日 | | |
| 施工場所 | 磐田市西貝塚 地内 | | |
| 設計・管理 | 株式会社 創亜開発 | | |
| 構造 | 鉄筋コンクリート壁式構造 3階建 片廊下型 | | |
| 敷地面積 | 4,388.0m ² | | |
| 延床面積 | 1,160.4m ² | | |
| | 1階床面積 | 386.8m ² | |
| | 2階床面積 | 386.8m ² | |
| | 3階床面積 | 386.8m ² | |
| | A-Type | 1DK | 50.0m ² |
| | B-Type | 2DK | 57.5m ² |
| | C-Type | 3DK | 69.3m ² |
| | D-Type | 1DK(車椅子対応) | 50.0m ² |
| 施工 | 松村建設株式会社 | | |

建物の中の様子を見てみましょう。

1フロア4戸3階建片廊下式の共同住宅です。各住居はA・B・C・Dの4タイプで構成されています。Aタイプは1DK。Bタイプは2DK。Cタイプは3DK。Dタイプは車椅子対応の1DK。さまざまな家族構成の方がお住まいになるように、意図的に計画されています。

全戸バリアフリー。玄関ドアを開けてから、どの部屋に行くにも段差はありません。浴室に入るにしても、床の高さは同じです。

車椅子対応の部屋をご紹介します。

玄関ドアは半自動片引きの有効開口1m。室内ドアも片引きにて90cmの開口幅が確保されています。どの部屋にも支障なくスムーズに進みます。トイレ内法は1m40cm。車椅子でも十分向きをかえられます。さらにトイレのドアも軽いタッチで開閉ができる自閉式片開きタイプが採用されています。

廊下や部屋の壁も車椅子対応のアイデアがなされています。車椅子が壁に当ってもキズが付かないよう、足ステップのある部分は高さ30cmの木製の巾木になっています。南側ベランダのアルミサッシを見ると、床より30cmまでアルミの板が採用され、ガラスが割れないよう十分保護されています。

キッチンはもちろん車椅子にて作業ができます。流し台の下に膝が入る構造になっています。洗面所の洗面化粧台も同様の配慮がなされています。

ベランダに出るにしても、問題はありません。段差ではなく、また車椅子のまま洗濯物を干す事が可能で、

手摺を見てみましょう。浴室やトイレその他居室にも、使用される方の動きに合わせて配置されているのがうかがえます。ふと何気なく手に取って開けようとしているドアにも、気配りされた金具が使われているのに気がづきます。

身障者を含め4人5人の家族の方から単身者まで、みんなで一緒に暮らす共同住宅です。

これから訪れる高齢化社会。住宅団地の進むべき方向を示しているような建物です。



車椅子に乗ったまま、食事の支度が可能です。



車椅子のステップが壁に当ってもキズがつきません。



使用される方の動きに合わせた手摺の配置です。



トイレのドアハンドルも工夫されています。



近くの川周辺も整備されました。